

佳作

キャッチフレーズ

東京の木でつくる都市型二世帯住宅

所有者：渡辺恭祥
 応募者 設計者：MY Architect Office (エム・ワイ(有)一級建築士事務所) 渡辺恭祥
 施工者：(株)曲工務店 曲英治

建物概要
 建築面積 198.74 m²
 延べ面積 297.71 m² (1階 134.15 m² 2階 163.56 m²)

設計趣旨

敷地は郊外の住宅街にあり幹線道路に面する。道路は南側と西側の2面だが騒音や埃の影響を受けやすくプライバシーの確保も難しい為、全体を壁で囲い中心に10畳の広さに相当するライトコートを設け中に開く平面形状にした。ライトコートの中心にはシンボルツリーとしてカツラを植え、両世帯の2階リビングから緑を楽しむよう演出した。

西側の道路から正面奥に見えるシンボルツリーであるカツラを目指し桧の5寸角が8本並ぶアプローチを通り各世帯の玄関へ導く。共有部分のアトリエ、スタジオは各世帯の廊下からの出入りとアプローチ左右の駐車場から直接出入りが出来るよう配置。

その他1階は寝室等のプライベートな部屋を設けた。階段を上るとリビングが広がる。高断熱・高気密であるこの家は玄関からリビングまでの間に扉は無い。

リビングは子供部屋、水廻り、外部のデッキ(アウターリビング)の中心に配置。各世帯のリビングはライトコートを中心にデッキ、子供部屋で繋がる。

子供部屋は広い空間を本棚で仕切り図書館の様な空間を演出、将来の家族形態の変化に対応できるように計画した。

構造材は多摩産材の杉、桧を使用、天井材は多摩産材の杉板張り、ダイニングテーブル、リビングテーブル、子供部屋の家具、棚等は多摩産材の杉の集成材を使い製作した。



アプローチから2階デッキを見上げる



リビングを見る



リビングからデッキを見る



アプローチ、駐車場を見る



外観



子供部屋を見る



アトリエを見る



2階デッキを見る